

脳神経医学セミナー (来聴歓迎・事前登録不要)

Neuronal signal transduction in synaptic plasticity

安田 涼平 先生
Max Planck Florida, USA



日時 2022年7月13日水曜日 午後5時～6時
場所 金沢大学宝町キャンパス 医学図書館2階十全スタジオ
<http://square.umin.ac.jp/top/map/med-lib.pdf>
後援 金沢大学十全医学会



安田涼平先生は神経可塑性の研究で世界的に有名な研究者です。2光子顕微鏡をもちいたスパイン内の生化学的イメージング、CRISPR/Cas9と子宮内電気穿孔法を組み合わせた遺伝子ノックイン法の開発、光によるタンパク活性制御法の開発など先駆的な技術を開発し、スパインにおける神経可塑性の分子機構を世界に先駆けて明らかにしてこられました。今回、一時帰国の際に金沢にお越し頂く貴重な機会を得ましたので、奮ってご参加くださいますようご案内申し上げます。

Nature 2009, 458, 299-; Nature 2011, 472, 100-
Science 2013, 342, 1107-; Nature 2016, 538, 104-
Cell 2016, 165, 1803-; Nature Neuroscience 2018, 21, 1027-

医学専攻・博士課程専攻共通Up-to-dateセミナーおよび医学類選択科目・医学研究特設プログラム・最新医学研究、MR Tプログラムセミナーに認定します。

問合せ 金沢大学医学系 脳神経医学分野 河崎 洋志
金沢医科大学 総合医学研究所 西園 啓文
076-265-2365, kawasaki-labo@umin.ac.jp